

第14回・第15回・第16回新株予約権 発行に関する補足説明資料

2024.11.15 (金)

株式会社 鉄人化計画

東証スタンダード 証券コード2404



本ファイナンスの目的

本ファイナンスの目的

1. M&A戦略の強化

- ✓ 当社グループの成長戦略であるM&A・戦略的提携のための成長投資を確実に実行
- ✓ M&Aによる事業ポートフォリオの強化・拡大、さらなる収益力強化を図る

2. 財務基盤の強化

- ✓ 今後のM&A・戦略的提携実行のための財務基盤の強化
- ✓ 資本バッファの構築による負債調達余力の確保・拡大

3. 流動性向上

- ✓ スタンダード市場の上場維持基準「流通株式比率25%以上」の恒常的達成
- ✓ さらなる流動性の向上及び投資家層の多様化・拡大を図る

本ファイナンスの概要

本新株予約権の行使により総額約8.5億円の資金調達を予定
 →本ファイナンスが完了した場合の想定自己資本：約10.8億円（2024年8月期末比384%増）

	第14回新株予約権	第15回新株予約権	第16回新株予約権
調達金額	0.3億円	3.8億円	4.4億円
行使価額	426円	550円	700円
株式数	70,000株	700,000株	630,000株

行使期間：2024年12月6日～2027年12月6日

※資金調達額及び自己資本につきましては、本新株予約権が全て行使されたと仮定した場合の数値です。

2

本ファイナンスの資金使途

本ファイナンスの資金使途－M&A戦略の強化

M&A方針

今後さらにM&A・戦略的提携を強化することにより、既存事業の強化・新規事業への参入等による新たな収益獲得の機会を目指し、中長期的な企業価値向上への取組みを推進

ターゲット企業

当社グループと高いシナジーを生み出すことが期待できる企業
当社グループにおける事業ポートフォリオの強化・拡大に資する企業等

1

利益率の高い事業を有する企業

2

後継者難の事業承継案件や事業再生案件

3

特定のマーケットにおいて高いシェア・顧客基盤・人材等を有する企業

4

独自の商品・サービス・ブランド力を有し、高付加価値・優位性を持つ企業

5

異業種であっても、当社の経営資源を投入することにより当社グループの新たな収益機会の創出に寄与する企業等

本ファイナンスの資金使途－M&A戦略の強化

	具体的な資金使途	行使による 調達金額	支出予定時期
第14回新株予約権	<p><u>M&A・戦略的提携のための成長投資資金</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ さらなる業績・事業拡大及び持続的成長を図るため、M&A・戦略的提携による成長投資を積極的に推進していく方針 ✓ 今後のM&A計画（2024年12月～2027年12月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 1案件当たりの投資金額：約1～10億円 ・ 案件数：1～5件程度 	約0.3億円	2024年12月 ～2027年12月
第15回新株予約権		約3.8億円	2024年12月 ～2027年12月
第16回新株予約権		約4.4億円	2024年12月 ～2027年12月

本ファイナンスの資金使途－M&A戦略の強化

弊社では、利益率の高い事業の買収に注力し、事業承継やのれんの償却の最適化を行うことでシナジーを生み出しています。

弊社の買収の例（利益率の高い事業）

過去の買収実績では、利益率の高い事業、または多少の改善により利益率が大きく改善する事業を積極的に取得してきました。これにより、弊社の利益率を上昇させることに成功しました。

買収前後のデータの比較

買収後、弊社が高利益率事業を取得した企業は、売上と利益が大幅に増加しました。これは、高利益率事業の買収とPMIの成功としての効果であると考えています。

今後も積極的に案件を発掘し、より効率的な事業ポートフォリオの構築を目指していきます。

3

本ファイナンスの特徴

流動性向上のための取組み

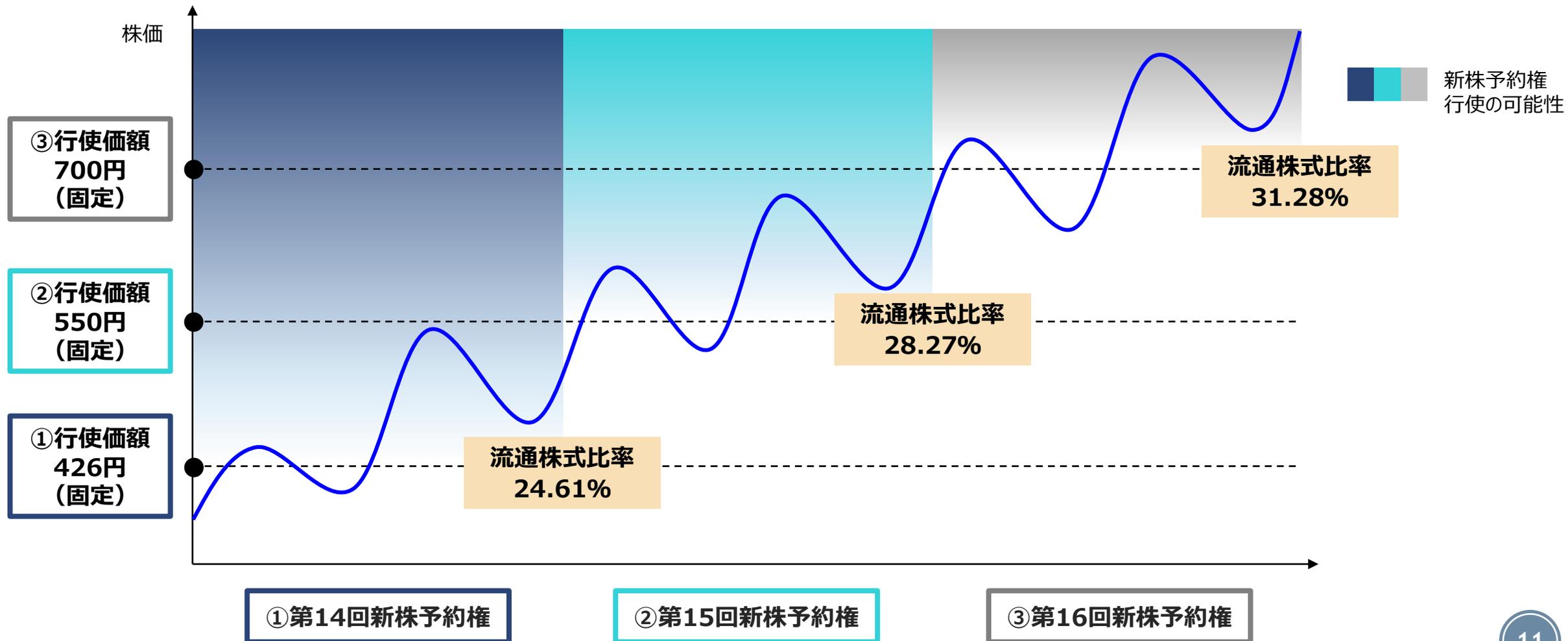
さらなる業績及び株価向上に努めるとともに、本ファイナンスを実行することで、スタンダード市場の上場維持基準「流通株式比率25%以上」を恒常的に達成する見込み

	第14回新株予約権	第15回新株予約権	第16回新株予約権
行使価額 (維持・目標株価)	426円	550円	700円
行使完了後 流通株式比率	24.61%	28.27%	31.28%

当社グループは、引き続き、さらなる流動性の向上及び投資家層の多様化・拡大を図り、持続的な企業成長と中長期的な企業価値の向上により一層努めてまいります。

本新株予約権の行使イメージ

行使価額は固定されており、修正されない
 当社株価が①426円、②550円、③700円を上回った場合に各新株予約権が行使される



※流通株式比率につきましては、本新株予約権が全て行使されたと仮定した場合の数値です。上記株価推移のグラフはイメージであり、当社株価が上記のとおり推移することを約束するものではありません。

本新株予約権のスキームの特徴

1. 行使価額の固定

- ✓ 行使価額は①426円、②550円、③700円で固定されており（行使価額は修正されない）、株価が上昇してそれらを上回った場合に各新株予約権が行使される

2. 希薄化規模の限定

- ✓ 対象株式数は合計1,400,000株で固定されており、将来的な市場株価の変動により潜在株式数が変動することはない

3. 調達金額の固定

- ✓ 行使価額が現状株価と同等又はそれよりも高い①426円、②550円、③700円で固定されているため、新株予約権行使による調達金額も総額8.5億円で固定されている

行使価額の特徴

1. 現状株価と同等又は高い行使価額

- ✓ 当社事業の成長・拡大に伴う将来の株価上昇を見越して設定
- ✓ 株価上昇タイミングを捉えた、段階的かつ効率的な資金調達を実現

2. 3段階に固定

- ✓ 今後3年間に於いて最低限維持すべき株価水準・目標株価水準
- ✓ M&A戦略・事業計画の達成により、当社株価は持続的・段階的な上昇トレンドを実現可能と予測

3. 行使価額の算定根拠

- ✓ 2025年8月期・2026年8月期の当期純利益・想定EPS、当社内部の経営指標として定める
2027年8月期以降の当期純利益・想定EPS・PER・目標株価・目標時価総額等

本新株予約権の概要（ご参考）

		第14回新株予約権	第15回新株予約権	第16回新株予約権
発行概要	発行方法	①Long Corridor Alpha Opportunities Master Fund ②MAP246 Segregated Portfolio, a segregated portfolio of LMA SPC に対する第三者割当		
	ストラクチャー	固定行使価額新株予約権		
	調達予定額（差引手取額）	約0.3億円	約3.8億円	約4.4億円
	潜在株式数	70,000株	700,000株	630,000株
	本日現在の発行済株式総数に対する割合	0.51%	5.13%	4.62%
	行使期間	2024年12月6日～2027年12月6日（3年間）		
行使価額	行使価額	426円（固定）	550円（固定）	700円（固定）
	行使価額修正の有無	なし		
その他	取得条項	当社は、本新株予約権の取得が必要と当社取締役会が決議した場合は、2週間前までに通知又は公告を行った上で、発行価額と同額で本新株予約権の全部又は一部を取得することができる		
	行使停止期間	当社は、本新株予約権の行使期間中、割当先に対し、5取引日前の日までに通知することにより、合計4回まで行使停止期間を設定することができる		
	譲渡制限	当社取締役会の承認がない限り第三者に譲渡されない		
	取得請求	当社は、本新株予約権の行使期間の末日に、発行価額と同額で、残存する全ての本新株予約権を割当先から買い取る		
	優先交渉権	あり		

- ・本資料は、本ファイナンスのご説明及び企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ・本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料に関するお問い合わせ

東京都目黒区碑文谷5-15-1 碑文谷マンション2F

TEL 03-3793-5111(受付:平日10時~17時)

管理本部 IR担当